

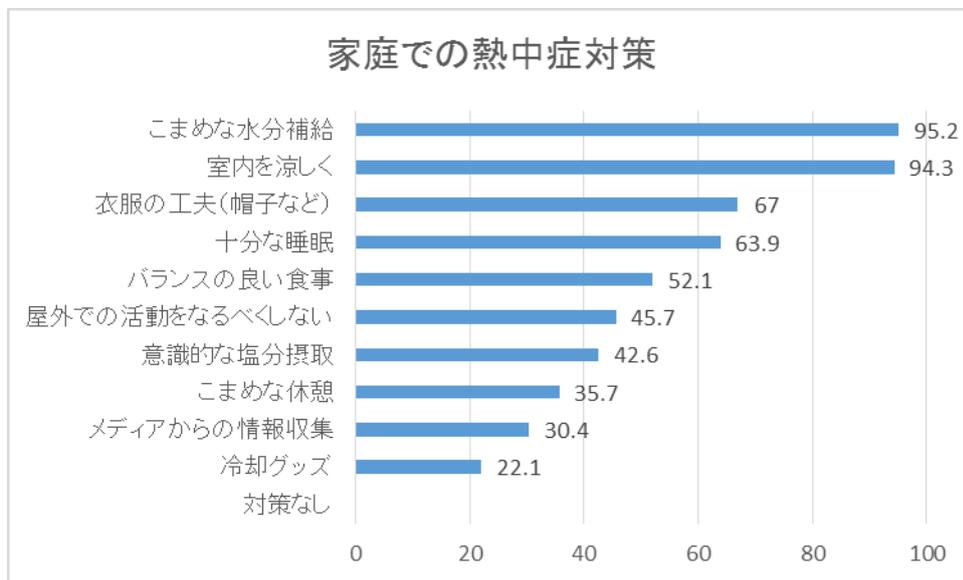
熱中症についてのアンケートまとめ

【調査概要】

今年の記録的猛暑の中での「熱中症対策」と「児童の遊びの工夫」についてアンケート調査を行った。

対象者：新宿区立落合第三小学校保護者 298名（家庭数）
回答数：230名（回答率 77.2%）
調査方法：質問紙
回答期間：平成30年8月27日から9月3日

① あなたのご家庭では、どのような熱中症対策を行っていますか。

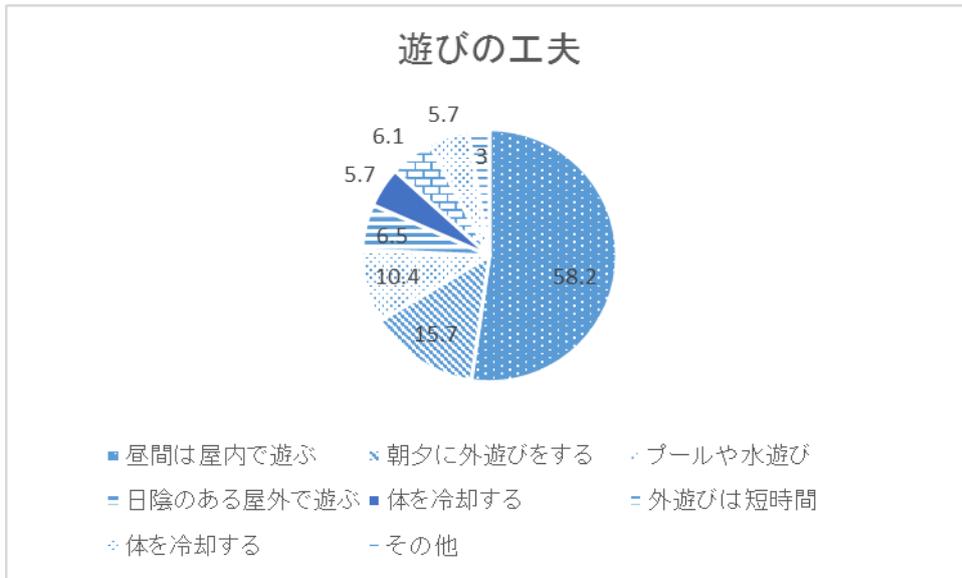


熱中症対策として「こまめな水分補給（95.2%）」「室内を涼しくする（94.3%）」をほとんどの家庭で行っていたことが分かる。「衣服の工夫（67%）」の具体的な例としては、帽子の着用が多い。「十分な睡眠（63.9%）」「バランスの良い食事（52.1%）」など、規則正しい生活を送ることについて改めて見直したと考えられる回答もある。対策をしなかったという回答が0%だったことから、今年の猛暑の厳しさと熱中症対策への意識の高さがうかがえる。

その他の回答

- ・こまめに汗を拭き、汗腺をふさがないようにする。
- ・朝ごはんを食べる。（塩分摂取）
- ・味噌汁を食べる。（塩分摂取）
- ・果物やかき氷などで適度な甘味補給をする。
- ・日傘をさし直射日光を避ける。
- ・スポーツ教室などの後に検温をする。
- ・朝と夕方に外遊びをする。
- ・ミネラル摂取
- ・健康食品
- ・日陰を歩く。
- ・日焼け止めを塗る。
- ・出かけるときは水筒を持つ。

② 暑い時期のお子さんの遊びについて、工夫していることはなんですか。



「屋内で遊ぶ（58.2%）」が一番多く、次に「朝夕に外遊びをする（15.7%）」が多い。

屋内

【場所・工夫】

- ・ 児童館、図書館、広場で遊ぶ。
- ・ ショッピングモールの遊び場。
- ・ 屋内イベントで体を動かす。
- ・ 親子でお菓子作りをする。

体を動かすことが少ない。
ゲームの時間が増える。

屋外

【場所・工夫】

- ・ 朝夕のみ
- ・ 短時間
- ・ 日よけタープ
- ・ 日陰のある公園
- ・ 冷却グッズ
(帽子を濡らす、霧吹きを持ち歩く・うちわ)

体力維持のためなるべく外で体を動かしたい。
スポーツをして汗をかかせたい。

その他の回答

- ・ 乗物を使って屋外の移動時間を短縮。
- ・ トイレへ行く。
- ・ 水やお茶ではなくスポーツドリンクを飲む。
- ・ 湯船につかる。
- ・ 遊びの後にシャワー。
- ・ 保護者がみているところで外遊び。
- ・ 声かけ。